

コロナ 19 予防接種の未接種者、10月1日から接種

～(9月16日、定例ブリーフィング)～

1. コロナ 19 予防接種の未接種者も接種可能

□コロナ 19 予防接種対応推進団(団長:チョン・ウギョン庁長、以下「推進団」)は、18～49歳の青壮年層の1次接種が終了する時点に合わせて、まだ接種を受けていないか、予約していない全ての未接種者を対象としたコロナ 19 予防接種が可能であると明らかにした。

○これは、4次流行が持続して感染力が高いデルタ変異ウイルスが優勢であることから、コロナ 19 感染時に重症・死亡の危険性が高い高齢層の未接種者を含め接種可能な年齢層の接種率を更に高めることで、集団免疫の人口を増やしてコロナ 19 から保護するためである。

○当初、<コロナ 19 予防接種計画(1月28日発表)>により、未接種者は全体の接種対象者に対する接種後の最後の順で調整することを原則としており、これにより18歳以上の全年齢層に対する1次接種を終える時点で未接種者の接種を推進する。

□これにより、**18歳以上(2003.12.31以前生まれ)の未接種者、約500万人を対象に、10月1日(金)から10月16日(土)まで、全国の委託医療機関*で接種を実施する。**

※健康保険未加入者の場合に限り、予防接種センターで実施

○**事前予約は従来と同じ方法でコロナ 19 予防接種の事前予約ホームページ(<https://ncvr.kdca.go.kr>)を通じて可能であり、9月18日(土)20時から9月30日(木)18時まで行われる。**

※自身での予約が難しい高齢層、外国人等のために保護者代理予約可能

○ワクチンは mRNA ワクチン(ファイザー又はモデルナ)で、対象者別のワクチン種類はワクチン供給状況によって順次、個別案内する予定である。

※アストラゼネカワクチンの場合、従来と同じ方法で30歳以上の未接種者のうち希望者に対しては SNS 当日迅速予約サービスまたは予備名簿を活用して1次接種可能

□推進団は、現在まで1回以上の接種機会があったが、様々な事情で接種をしていない方々を対象に接種し、接種率を最大限に高め、コロナ19の感染から国民を保護しようとしている。

○これまで機会を逃し予約できなかった方々と、接種を受けなかった方々は、本人の健康と家族の安全のために本予約に必ず参加くださることをお願いしたい。

○また、18～49歳の年齢層を含む全ての未接種者は、残余ワクチンを活用すれば、本日も接種が可能であるため、できるだけ早く予防接種へ参加して下さるよう案内した。

2. 残余ワクチンを活用した2次接種が可能

□推進団は9月17日（金）からSNS 当日迅速予約サービス又は医療機関別の予備名簿を活用し、2次接種について残余ワクチン予約及び接種が可能だと明らかにした。

○残余ワクチンは1次接種のみ予約・接種が可能だったが、9月17日からは、①SNS 当日迅速予約サービス（ネイバー、カカオアプリを通じた残余ワクチン予約）及び②医療機関別予備名簿（医療機関に個別に連絡して接種予約名簿に掲載する方式）を活用し、ワクチン別の許可範囲（ファイザー3週間、モデルナ4週間、アストラゼネカ4～12週間）内で2次接種が可能だ。

【2次接種の予約基準日及び残余ワクチン2次接種間隔の比較】

区分	2次接種の予約基準日	残余ワクチン2次接種
ファイザーワクチン	1次接種日から6週	1次接種日から3週以降
モデルナワクチン	1次接種日から6週	1次接種日から4週以降
アストラゼネカ ワクチン	1次接種日から8週	1次接種日から4週以降

- 医療機関の予備名簿を活用する場合、9月17日（金）からは1次接種をした医療機関だけでなく、他の医療機関の予備名簿にも掲載し、残余ワクチンがある場合、接種が可能になる。

【残余ワクチン接種改善の比較】

区分	既存		変更
SNS 当日予約	- 1次接種のみ当日予約可能 残余ワクチンを登録した医療 機関の中から選択	⇒	- 2次接種も当日予約可能 残余ワクチンを登録した医療 機関の中から選択
医療機関 予備名簿	- 1次接種した医療機関で登 録した残余ワクチンのみ可能	⇒	- 残余ワクチンがあるすべての 医療機関で可能

-残余ワクチンとして SNS や予備名簿を活用して当日接種を予約する場合、既存の2次接種の予約は自動的にキャンセルされる。

○アストラゼネカワクチン2次接種日は1次接種日から8週を基本に予約するが、9月28日（火）からは本人の事情で希望する場合、事前予約ホームページで4週～12週の範囲内で予約日の変更が可能である。

-ただし、委託医療機関の予防接種準備等のため、2次接種日は予約システム接続日を基準に2日後に予約が可能である。

※（例）事前予約システム接続日：9月27日（月）、2次接種日の予約は9月29日（水）以降可能

（参考）SNS 残余ワクチン2次接種申請方法

○SNS 当日迅速予約サービスの予約方式は従来の方式と同一（※）であり、接種間隔が許可範囲から外れたり（※※）、過去に予約された2次ワクチンと同一のワクチン（※※※）で予約していない場合等は、残余ワクチンでの2次接種の予約は不可能であり、この場合、予約が不可能であることを別途案内する予定である。

※ネイバーアプリ、ネイバー地図アプリまたはスマートフォンのインターネットウェブエクスプローラ（www.naver.com）でネイバーにアクセスして検索欄で「残余ワクチン」と検索すると、残余ワクチンを照会できる。

※カカオトークの下段シャープタブ（#）で「残余ワクチン」タブを選択するか、カカオマップアプリを通して残余ワクチンを照会可能である。

※※※（例）ファイザー1次接種後、SNSでのモデルナ2次接種予約。ただし、50歳未満の場合、1次AZ、2次ファイザー接種対象なので残余ワクチン予約はファイザーでのみ可能である。（後略）（了）

<出典元 URL>

http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=3&brdGubun=31&dataGubun=&ncvContSeq=5924&contSeq=5924&board_id=312&gubun=ALL